

## 住まいの手入れと修理のしかた 植栽

## 樹木・芝生・草花のお手入れのポイント

樹木の管理は専門的な知識が必要です。

しかし基本的な知識を身につけておくだけでも、樹木を元気で健康に成長させることができます。

## 肥料

成分でもっとも重要なのが「肥料の3大要素」と呼ばれる、チッ素(N)・リン酸(P)・カリ(K)です。

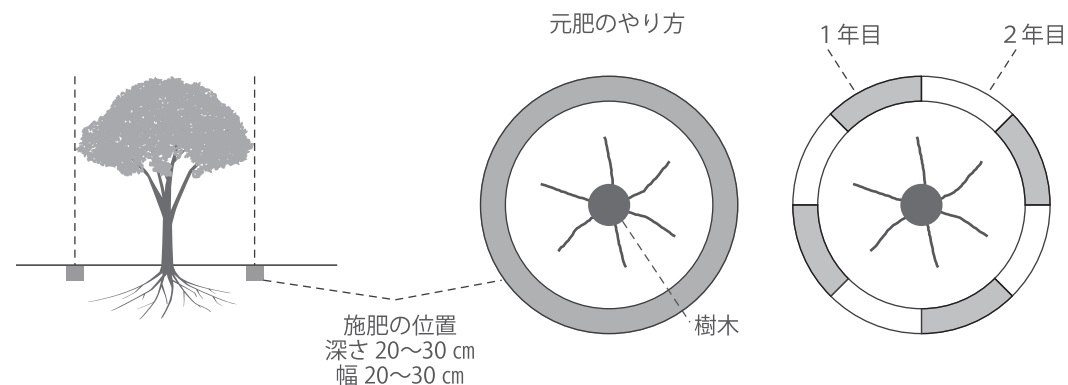
選び方は、できれば成分が油かすや堆肥などの「有機肥料」がよいでしょう。堆肥は完熟のものを選びます。

与える時期は、「お礼肥」として花や実の収穫後、弱った植物を早く回復させるために、また「寒肥」として12～2月頃に、春の芽吹きや夏の樹勢をよくするために与えます。

※横に伸びた枝の真下付近には、根がたくさんあります。その付近に肥料を与えると効果的に。一握りずつ数カ所に与えます。高さ3m以下なら1～2カ所に、それ以上なら30cm～40cmごとに与えます。

※与えすぎて「肥料焼け」を起こし、病害虫の発生の原因にもなりますので注意しましょう。

## 樹木への施肥法



## いろいろな施肥法



## 芝生

## 芝生の管理

1日4時間以上の日照が必要です。

芝生を踏むことで地表が固まり、土の中の空気が少なくなります。エアレーションを行い、土に空気がいくようにしましょう。

## 主な管理

- ①芝刈り…夏場は週1回ほど行い、高さ2～3cmに保ちましょう。
- ②目土入れ…芝の上を薄く土で覆うことで芝生の凹凸がなくなり、活力が回復します。
- ③サッチ取り…芝刈機の刈りかすをサッチといいます。そのままにしておくと芝の病気になるやすいので熊手などで取りましょう。
- ④施肥…1㎡あたりに軽く一握りの化学肥料を均等に撒きましょう。
- ⑤除草…雑草は小さいうちに根こそぎ取り除きましょう。
- ⑥灌水…夏場は週2～3回行いましょう。
- ⑦エアレーション…春先にローンスパイクという道具で芝に穴を開けましょう。

## 樹木及び芝生年間管理予定

|    |        |     |                        | 時期               | 内容       |
|----|--------|-----|------------------------|------------------|----------|
| 樹木 | 常緑樹    | 高木類 |                        | 6～8月             | 剪定・葉刈    |
|    |        |     |                        | 11～12月           |          |
|    |        | 低木類 | 花物<br>(サツキ・ツツジ等)       | 花が<br>終わった頃      | 刈込       |
|    |        |     | その他の木                  |                  | 6～8月     |
|    |        |     |                        |                  | 11～12月   |
|    |        | 落葉樹 | 高木類                    |                  | 6～8月     |
|    |        |     |                        | 11～12月           | 整枝<br>剪定 |
|    | 低木類    |     | 花物                     | 花が<br>終わった頃      | 刈込       |
|    |        |     | その他                    |                  | 6～8月     |
|    |        |     |                        | 11～12月           | 軽剪定      |
| 施肥 | 寒肥     |     | 2～3月に<br>年1回           | 化成肥料<br>N6、P4、K3 |          |
| 芝生 | 刈込     |     | 4、10、11月<br>は月1回       |                  |          |
|    |        |     | 5、6、7、<br>8、9月<br>は月1回 |                  |          |
|    | 施肥     |     | 3月初め<br>～中頃            | 化成肥料<br>N8、P8、K8 |          |
|    | 目土又は目砂 |     | 2月～3月<br>中旬            |                  |          |

## 草花

## 草花の管理

「一年草」「宿根草」「球根類」によって管理が変わります。

一年草は、思い切って草丈を半分程度に抑えてます。株の通気性もよくし、健全に保つことが大事です。花柄はこまめに取り除きましょう。

宿根草は、夏などに草丈が大きくなりすぎた場合は、適宜ピンチを行います。株が大きくなりすぎると花付が悪くなりますので、3～5年に1度「株分け」をおすすめします。

一年草…春～秋に育ち、冬に地上部も根も枯れて一年で一生を終える植物で、種で子孫を残します。

宿根草…春～秋に茂り、冬は地上部を枯らして根だけが生き、来春また芽が出て地上部を茂らせる植物。年々株が大きくなり、毎年花を咲かせます。

球根類…春・夏・秋植えなど、適期に植えると毎年花を咲かせます。一度植えると毎年花を咲かせる種類が多く市販されています。